

日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキーム
創業支援による津山市中心市街地活性化事業
「マチナカ・インキュベーション・ハブ」について

津山信用金庫（理事長 松岡 裕司）とレプタイル株式会社（代表取締役 丸尾 宜史）は、公益財団法人日本財団「わがまち基金」（以下、「わがまち基金」とする。）からの助成金を活用し、津山市中心市街地の商店街に隣接する当金庫の空き店舗（旧中央支店）を「創業支援」と「U I J ターン者の交流促進」の場へと改修し、商店街での空き店舗等を利用した起業支援を行い、中心市街地活性化事業に取り組むこととなりました。

記

1. 「わがまち基金」の概要

「わがまち基金」とは、地域に新たなお金の流れを創出することで、地域の課題解決および地域の明るい未来の実現に向けた事業や担い手の育成等を支援し、地域が独自の強みを活かした自立的かつ持続可能な社会の創出を図ることを目的としたプロジェクトです。

この「地域創生支援スキーム」は、わがまち基金と信金中央金庫との連携により、地域の課題解決のために取組む全国の信用金庫等に対し、助成金を交付するものです。

2. 当金庫取り組みへの助成金決定の経緯

本スキームの30年度第二次募集（平成30年7月2日～7月31日）に応募し、日本財団、信金中央金庫、全国信用金庫協会、学識経験者の諮問会議による審査を受け、助成金が交付されることとなりました。

3. 事業内容

当金庫の本事業は、当金庫とレプタイル株式会社为主体となって、津山市中心市街地の商店街に隣接する当金庫の空き店舗を「創業支援」と「U I J ターン者の交流促進」の場へと改修し、商店街での空き店舗等を利用した創業を支援して中心市街地を活性化する事業です。

具体的には、商店街に隣接する当金庫の3階建て旧店舗を改修し、津山市創業支援事業計画に基づく認定連携創業支援事業者・レプタイル株式会社が、当金庫・つやま産業支援

センター・美作大学と連携し、次の施策を実施します。

- ① 「創業支援」として、1階・3階にコワーキングスペースおよび創業初期の企業の自立・成長を支援するシェアオフィスを整備し、創業スクールや相談会の開催および施設運営を実施、当金庫は事業計画の策定支援・金融支援を、つやま産業支援センターは販路開拓、商品・サービス開発等の創業支援を実施します。
加えて、津山市では新たに開設するシェアオフィスについて、津山市創業支援事業計画に追加申請する予定です。
- ② 「U I J ターン者の交流促進」として、1階・2階にカフェ・ゲストハウスを整備し、U I J ターン者を対象とした交流企画、創業支援および就労機会の提供を実施、当金庫はU I J ターン者間のネットワークの構築を実施します。
- ③ ①および②の実施を通じて、地域において創業した事業者の事業運営をサポートするとともに、商店街空き店舗を新規事業に活用するための支援を実施します。

本事業により、商店街の空き店舗を活用した創業および移住定住の促進の好循環による地域の課題解決モデルの構築に取り組めます。



(左から：日本財団藤田様、美作大学鶴崎学長、谷口津山市長、当金庫松岡理事長、レブタイトル榎丸尾社長、信金中央金庫石田支店長)

以上

作州地域の活性化応援信用金庫



作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫



津山信用金庫



お問合せ先
津山信用金庫 地域創生部
TEL：0868-22-4136